

地区だより



# えはら

No.58

平成27年10月1日

蘇原北部地区  
社会福祉協議会

発行



蘇原北部地区社会福祉  
協議会の活動に対し、皆  
様には日頃から格別のご  
理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本

年四月から名称が支部社協から地区社協となり、より一層、地域の自主性が重視される活動が期待されます。

さて、先頃、厚生労働省から人口減少の推計資料が出されて皆さんの話題になりました。将来、日本の人口が半分になって、生産人口の減少により国力が大幅に落ちるのではないかという話題と共に、地域の消滅ということまで言わざれ始めました。そんな中、最近のニュースでは出生数が前年半年に比較して約一万二千人増加（厚生労働省発表）したとの報告もなされています。また平均寿命は厚生労働省が発表した二千十四年簡易生命表によると女性が八十六・八三歳で世界一、男性が八十・五〇歳に到達し、更に健康寿命（健康でいられた年月）もアメリカのワシントン大学の研究チームの調べでは女性七十五・五六歳、男性七十一・一歳でともに世界一に輝きました。その結果、今後も引き続き高齢化率が高い状態が続きます。本市でも六十五歳以上の団塊の世代が高齢者の中心となっていて高齢化率も二十五・三%（市高齢者総合プランより）です。蘇原地区では二十二・〇八%（市人口統計より）となっています。今後も現在四十歳代を中心とする世代が団塊の世代と同様の人口規模であるため、当市の高齢化率は今後も高い状態で推移し平成三十二年には二十八・二%になると予測されます。

一方、蘇原北部の各地域では若い世代の転入が多い自治会や、高齢者が多い自治会が

## 地域の自主性を重視する社会福祉協議会の活動について

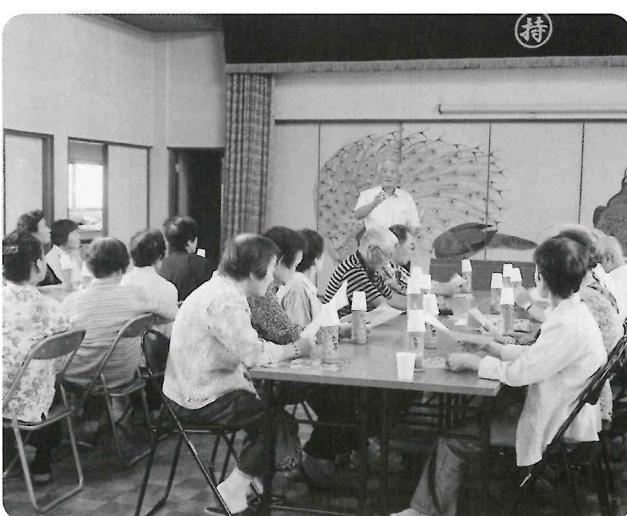
蘇原北部地区社協副会長・蘇原北自治会連合会会長 松原 明

あるなど多様性が進んでいます。蘇原北部地区は旧来からの伝統や共通の文化が継承されている地域が多く、これらの文化を守りつつ高齢社会の中で各地域の特色に応じた地区社協活動が今後の地域福祉活動に望まれています。

これらの活動で中心の役割を担うのが地区社協です。活動内容は高齢者、障がい者、子育て支援、ボランティア育成など多様で地域に根差した活動を開催しています。少子高齢社会に生きる地域住民が住み慣れた地域で最後まで楽しく生きがいを持つ生活したいという願いをかなえるため活動を

しています。特に基礎的な活動をしているのが近隣ケアグループ（は蘇原北部三十二自治会全てにあり、高齢者等の見守り、声かけなどの福祉の基本的な活動を地道に行っています。組織であり、隣近所の助け合いの精神で自分にできる範囲を無理なく行うという活動です。同じ地域住民の輪の中で、共助の精神で活動されてみえます。地域住民が例え独居になつたり、介護の必要があつても、その方の自立を支援しています。この近隣ケアグループ活動がベースになって福祉の人材やボランティア、ボランタリーハウスなどの地域福祉活動が充実していくことが理想と考えます。

最後になりますが、蘇原北部地区社会福祉協議会はきめ細かい活動で、住民に密に接して活動し自治会を単位とする地域社会の中で、安心、安全に暮らせる活動を今後も積極的に行っていきますので、皆様のよろしくお願い申し上げます。



## ボランタリーハウス紹介 持田第三水曜会

持田第三水曜会は、13時30分～15時30分に開く定期ハウスと年12回以上開催する不定期ハウスの2つを持っております。

定期ハウスは公民館にて太極拳（八段錦）を習い、その後お茶会にて世間話でリラックスしております。不定期ハウスはクロッケーゴルフを中心いて運動する事の味わいと体を動かす事を目的として行っています。

また、春と秋にはバーべキュー大会や日帰りバス旅行を計画し、シニアクラブと共同し出来るだけ多くの方が参加できるようなボランタリーハウスになればと思っており、気軽に顔を出していただければ幸いに存ります。

# 蘇原北部地区社会福祉協議会では、

## 近隣ケア研修会（6月20日）

社会問題となっている「サギ」事件、近隣ケア研修会では、「消費者被害防止について」岐阜県司法書士会 久保和英先生を講師にお招きし、如何にしてサギ事件から弱者を守るかを研修しました。

2部では、寸劇「見守りで撃退・悪徳商法」を笑いながら勉強しました。



## 蘇原北部地区総会（5月23日）



平成27年度の総会を開催し、27年度の役員・評議員の就任の確認、年間活動計画・年間収支予算を提案し、満場一致でご確認を頂きました。なお、今年度から評議員に14ボランタリーハウスの代表にも加わっていただきました。

役員・評議員は下記の一覧表をご覧ください。



## 社協会員募集

(7月25日)

蘇原北自治会連合会、32自治会長にお集まりいただき、市社協より趣旨の説明をし、8月中を会員の募集期間とし会費の徴収をお願いしました。

自治会の皆様には大変ご迷惑をお掛けしましたが、弱者の救済・子育て支援に必要な净財です。ご協力ありがとうございました。

## 平成27年度 蘇原北部地区社協役員一覧

役職名	氏名
会長	中野好弘
副会長	松原明
"	小池修次
理事	坂井正信
"	小川喜徳
"	小林千尋
"	飯沼俊彦
"	小川俊一
"	清水政代
"	佐伯政利
"	飯沼礼子
"	花田澄子
"	松原勝則
福祉推進員	金子康廣
"	金武千眞子
相談役	小見山雅孝
"	小林宏行

評議員	小野木善司	岸元	後藤美幸	野々村日出子
	遠藤忠治	小林義弘	後藤美穂	小山八重子
	林邦彦	古田文夫	今井正	鈴木千恵子
	廣井幹雄	中山謙一	金武しのぶ	田中克幸
	水野行博	小林和彦	小川亮	近藤匠
	今井作次	横山進一	横山甫	藤岡美代子
	清水進	堀廣美	田澤真奈美	山田龍一
	片山澄雄	桂川正廣	小野木康子	河島つや子
	金武良策	清水強	大堀映子	片桐康子
	廣瀬信雄	永田外茂子	石井美千代	坂井光子
	田中敏男	清水亘城	清水志げよ	遠藤恵美子
	伊藤伸一	松岡美津子	土屋章	佐藤富美子
	谷口昭三	岩松逸朗	小川たえ子	菊川和子
	植村正則	瀬秀行	国井美智子	筋田百合子
	関喜代志	色部修	斎木紀子	白木千恵子
	堀部定見	村井浩美	広井年栄	小林利泰
	山岸秀典	河合厚雄	金武由美子	青野和夫
	小川清	奥村町子	乗田秀子	棚橋光昭
	多賀勝	清水吉弘	則武美智子	坂井英之
	永瀬諭	武山米子	飯沼美佐子	横山洋子
	長屋鞠則	山本猛	片山つき子	
	芦崎康一	野呂元壱	和田けい子	
	西田克彦	小林僖子	色部康子	

## 平成27年度 蘇原北部地区

### ◆年間活動計画◆

年月	日	活動内容
27年 4月	1日 23日	3月 横断旗設置 役員選考 年間活動計画・予算案作成 地区だより NO.57号発行 地区会長・福祉推進員合同会議
5月	7(木) 23(土) 31(日)	第1回理事会 蘇原北部地区社協総会 近隣ケアグループ全体研修会
6月	20(土) 25(木)	近隣ケア研修会 地区社協会長先進地視察研修（滋賀県高島市社協）
7月	16(木) 25(土)	自治会連合会・地区会長会議 会費趣旨説明会
8月	22(土)	ふれあい広場 (地域子育て支援事業含む)
9月	6(日) 7(月) 20(日) 19(土)	市：福祉フェスティバル 高齢者ふれあい交流事業 市民運動会 友愛訪問（寝たきり老人） 福祉座談会
10月	1(木) (土) 28(水)	地区だより NO.58号発行 第2回理事会 県：社会福祉大会
11月	9(月) 17(火)	歳末助け合い特別事業 第49回市社会福祉大会
12月	16(水) 中旬	卒寿記念品配布 地区社協会長会
28年 1月	9(土)	第3回理事会
2月	6(土) 20(土) (木)	第2回地区会長：福祉推進員合同会議 福祉の人づくり育成事業 地域子育て支援事業 年度末中間監査
3月	(火)	蘇原北部自治会連合会・蘇原北部地区社協合同年度末総会

### 地域子育て支援事業（8月22日）

蘇原北部地区社協は、青少年育成市民会議・民生児童委員合同で子育て支援事業を開催しました。

沢山の子どもに集まっていたり、地区社協はバルーンアートと水ロケットの担当をし、楽しい1日を過ごしました。



### ◆収支予算額◆

#### \*収入の部

科 目	予 算 額
① 交 付 金	920,000
② メ ニ ュ ー 事 業 助 成 金	1,425,540
1) 近隣ケアグループ研修費	30,000
2) 消費者被害防止アンケート調査	10,000
3) 福祉座談会	20,000
4) ボランタリーハウス事業	651,000
5) ふれあい交流事業	150,000
6) 機関紙の発行	354,540
7) 地区社協PR事業	40,000
8) 歳末たけあい特別事業	100,000
9) 福祉の人材発掘事業	30,000
10) 生活支援ボランティア団体連携事業	40,000
■ 地区社協運営費助成金	30,000
④ 雑 収 入	500
⑤ 前 年 度 繰 越 金	946,169
合 計 (①+②+④+⑤)	3,322,209

#### \*支出の部

科 目	予 算 額
① 事 務 費	345,000
1) 会議費	260,000
2) 賃借料	15,000
3) 通信運搬費	20,000
4) 消耗品費	50,000
② メ ニ ュ ー 事 業 費	1,811,000
1) 近隣ケアグループ研修費	50,000
2) 消費者被害防止アンケート調査	10,000
3) 福祉座談会	50,000
4) ボランタリーハウス事業	651,000
5) ふれあい交流事業	300,000
6) 機関紙の発行	360,000
7) 地区社協PR事業	40,000
8) 歳末たけあい特別事業	250,000
9) 福祉の人材発掘事業	60,000
10) 生活支援ボランティア団体連携事業	40,000
■ その他の事業費	330,000
1) 生きがいづくり事業	100,000
2) 生活環境づくり事業	60,000
3) 友愛訪問事業	70,000
4) 会員募集事業	100,000
④ 助成金支出	286,000
1) 市民運動会助成金	214,000
2) 青年市民会議助成金	32,000
3) その他の助成金	10,000
4) 地区社協運営費助成金	30,000
⑤ 予 費	550,209
合 計 (①+②+④+⑤)	3,322,209

赤ちゃんからお年寄りまでの幸せを願つて活動しています。

# 第18回民生児童委員コーナー 広げよう地域に根ざした思いやり

私たち民生児童委員は、生活上の問題、福祉関連の問題、子育てに関する問題等さまざまな問題や悩み事を住民の立場になって相談を受け、行政等関連機関への橋渡しを行います。自治会、地区社協、近隣ケアグループの皆さんと連携、共同して見守り活動を行い安心、安全な地域社会作りをめざしております。私たちには守秘義務がありますので、知り得た情報は関連機関以外には漏らしませんのでご安心ください。

## 平成27年度前半の活動の紹介

### 保育所訪問（入園式）

4月3日に蘇原地区の保育園・保育所の入園式に来賓として参加しました。とても元気な入園生に合う機会を持つ事ができ、楽しい時間をもらいました。



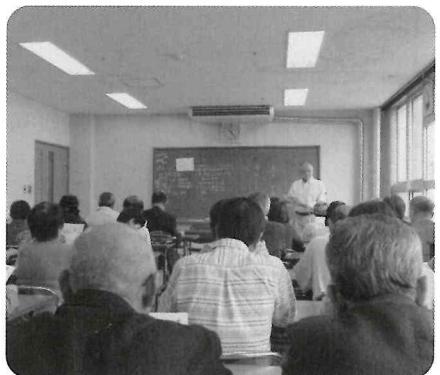
### 民生児童委員のPR活動

5月12日から17日は民生児童委員の活動週間として広報活動を行いました。今年は17日にバローで来店の皆様へ広報活動をしました。



### 民生児童委員の研修活動

知識と知見を高めるため、県立幸報苑と地方裁判所で研修をしました。幸報苑では入所者の職業訓練の姿に心を打たれました。



## 蘇原地区の民生児童委員のご紹介

民生児童委員は地域の皆様のご相談相手です。生活、子育て、介護、障がい等でお困りの場合は、先ず担当地区の民生児童委員にお気軽にご相談下さい。

名 前	担当地区	電話番号
横山 進一	宮代町・大島東	371-3919
堀 廣美	大島西・大島中	382-8255
桂川 正廣	申子町北・南	383-7586
野呂 元孝	花園町	371-8555
清水 強	島崎町・寺島町	371-0317
永田 外茂子	青雲町	383-7530
清水 盾城	伊吹町・吉野町	382-6276
松岡 美津子	古市場町東・西	383-8144
岩松 逸朗	川協団地	383-3746
廣瀬 秀行	飛鳥町・持田町	383-7248
色部 修	清住町第1・第2	371-3032
村井 浩美	清住町第3	389-2173

名 前	担当地区	電話番号
山本 猛	東山	385-5630
小林 千尋	東島町	383-6430
河合 厚雄	中央町	383-6701
小林 喜子	坂井	382-3739
金子 康廣	東栄町・東栄町南	389-3383
小池 修次	熊田町・リバーサイド熊田	389-4149
飯沼 俊彦	野口東	383-5764
奥村 町子	野口南	383-6160
清水 吉弘	野口西	383-6567
武山 米子	新栄町	383-3291
金武 美穂	蘇一小校区主任児童委員	382-5746
後藤 美幸	中央小校区主任児童委員	383-1888